

## 承諾書の一例

岡山市●区●●●丁目●●●-●●●  
●●●●●様

- ・承諾書の定型様式はありませんので、この例を参考に各自で作成して下さい。
- ・赤字部分は申請にあわせた内容にして下さい。
- ・当該通路部分に通行地役権等が設定されている場合であっても、地役権の設定をもって建築基準法第43条第2項第二号許可通路として利用することの承諾が得られているとはみなしませんので、承諾書の添付は必要です。

## 承諾書

あなたが岡山市▲区■字■■■番■、■番■に一戸建ての住宅を建築するにあたり、私が所有する下記の土地に現存する通路を建築基準法第43条第2項第二号許可通路として利用すること、及び当該通路の排水設備に排水することについて、異議なく承諾します。

雨水等の排水を通路側溝等に流さない場合は、このくだりは不要です。

承諾する土地の地番：

岡山市▲区▲▲▲字▲▲▲番▲、▲番▲、▲番▲

承諾書とあわせて、承諾を受けた土地の登記簿謄本（法務局で取得した原本）を添付して下さい。

令和 ● 年 ● 月 ● 日

住所：岡山市▼区▼▼▼丁目▼▼▼-▼▼▼

氏名：■■■ ■■■

印

- ・印は認印でも差し支えありませんが、承諾の意思を確認する書類ですので、押印のあるものにして下さい。
- ・正本に添付するものは写しでも差し支えありません。その場合、副本のほうに原本を添付して下さい。